

機械器具 51 医療用嘴管及び体液誘導管  
一般医療機器 気腹用チューブ（70353000）

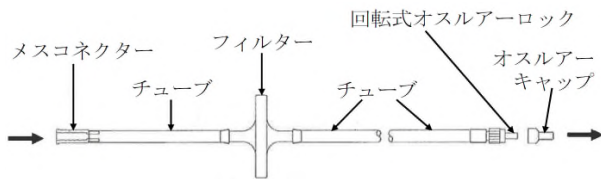
## 気腹ガスラインフィルターセット IGF1

### 再使用禁止

#### 【禁忌・禁止】

再使用禁止

#### 【形状・構造及び原理等】



本品は、気腹装置と気腹針又はトロカールとの接続に用いる柔軟性のあるチューブで、疎水性の膜を持つフィルターが付いている。また、ガンマ線滅菌済みのディスポーザブル製品で、天然ゴムを使用していない。

本品は、ポリ塩化ビニル製のチューブに疎水性膜のフィルターが付いている。チューブの先端は機器側にメスコネクターを持ち、患者側に回転式オスルアーロックを有する。

気腹ガスがチューブを介し気腹装置から腹腔内へ流入する際、付属のフィルターにより、気腹ガス中に存在する微小異物などを除去する。

|        |                       |
|--------|-----------------------|
| 圧力抵抗   | 約 7 kPa (15 L/分)      |
| 最大管内圧力 | 約 200 kPa (2.1 kg/cm) |

#### 【使用目的又は効果】

気腹装置と気腹針又はトロカールとの接続に用いる柔軟性のあるチューブで、疎水性の膜を持つフィルターが付いている。

#### 【使用方法等】

本品は、気腹装置と気腹針又はトロカールとの接続に使用する。

1. フィルターからのチューブ長の短い方（機器側コネクター）を気腹装置のガス送気口に接続し、長い方（患者側コネクター）を気腹針又はトロカール等に接続する。
2. チューブ内を CO<sub>2</sub> ガスで置換する。
3. 使用後はチューブを取り外し、廃棄する。

#### 【使用上の注意】

##### 重要な基本的注意

1. 全体の機能を損なわないように単回使用機器同士の接続及び単回使用機器と装置のセッティングが確実にされていることを確認すること。
2. 腹腔内のガスが逆流、もしくは感染性ミストがチューブ及びフィルター内に逆流した場合は直ちに使用を止め、新品と交換すること。
3. ハウジングが破損する恐れがあるので、アルコール、シクロヘキサノンなどの有機溶剤を使用しないこと。
4. 気腹を開始する前に、気腹装置、気腹針又はトロカール等への接続が十分であることを再度確認すること。
5. 気腹中は腹腔内圧をモニターし、接続に異常がないことを常に確認すること。
6. チューブの閉塞、屈曲、ねじれ、テンション等を発見した場合は、直ちにその状態を改善すること。
7. 再滅菌、再使用しないこと。

#### 【保管方法及び有効期間等】

##### 保管方法

水濡れに注意し、直射日光・紫外線・高温多湿を避けて保存すること。

##### 有効期間

箱の使用期限欄を参照のこと「自己認証(当社データ)による」。

#### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：グローバルライフサイエンステクノロジー  
ジャパン株式会社

外国製造所：ポール インターナショナル サアル(スイス)

Pall International Sarl (Switzerland)